

イタリア 音楽の旅第三回

四季

ヴィヴァルディ

合奏 コンチエルト・ディ・ガレリア

独奏 チェンバロ 岡田龍之介

フエデリコ・アゴスティーニ

イ・ムジチ黄金期の前コンサートマスター



Federico Agostini

Concertmaster (1986-1992)
I Musici , Roma

Vivaldi Le quattro stagioni

9/22 2017年
金

イタリア文化会館 B2f アニエッリホール

開場 18:00 開演 18:30 / 全席自由 ¥5,000(税込)

お申込み：ヴィアガレリアホームページ画面

URL から <https://goo.gl/DAnWhw>

カード決済、現金振込をお選びになりお客様情報を入力ください。
メールでご決済をご案内します。



主催: (社) VIA GALLERIA

後援:イタリア文化会館



お申込み QR コード



Federico Agostini

Vivaldi
Le quattro stagioni

Program

ヴィヴァルディ：

コンチェルト 「四季」 RV269, RV315,
RV293, RV297

コンチェルト 「安らぎ」 変ホ長調 RV270

コンチェルト 「お気に入り」 変ホ長調 RV277 他

コンチェルト・ディ・ガレリア

室内合奏・オーケストラ

岡田龍之介氏が主宰する、モダン楽器のアンサンブル兼室内管弦楽団であり、バロックから古典派までのレパートリーを其々の楽曲に相応しい編成で演奏するグループである。主宰者兼指揮者の音楽解釈を土台に、第一線のアンサンブル経験豊富な奏者たちの自発的な感性・解釈の発露も織り交ぜ、表情豊かな音楽を編み出していく手法は、そのまま往時の再現現場を蘇らせるものである。緻密ながら柔軟なアンサンブルを身上とし、時に現代の感性に訴える斬新で大胆な表現を取り入れ、従来の室内合奏団とは異なる魅力、表現法を志向している。

【お申込み】

◎ホームページ以外からもお申込み頂けます。

お客様情報は、お申込み後のチケット送付のため正確にご記入ください

クレジットカード：<https://goo.gl/ouIYmK>

銀行振込：<https://goo.gl/6C11aK>

メールで申込（銀行振込）info@viagalleria.or.jp

◎東京古典楽器センター（販売開始 4月10日）

TEL. 03-3952-5515

【お問い合わせ】

メール：info@viagalleria.or.jp お電話：045-961-0813 岡田

※曲目・出演者などやむを得ず変更させていただく場合がございます。
※未就学児の入場はお断りいたします。

フェデリコ・アゴスティーニ

ソロヴァイオリン

イタリアはトリエステで生まれる。祖父から早期教育を受け、ヴァイオリンをトリエステとベネチアの音楽院、さらにシエナのキジアナア音楽院で学び、サルバトーレ・アッカルドや叔父にあたるフランコ・グリラに師事した。16歳でカルロ・ゼッキ指揮のもとモーツアルトの協奏曲を弾いてデビュー。数多くのコンクールに優勝・入賞し、国際的に輝かしい活動を開始する。I Virtuosi di Romaに在籍後、1986年からは伝統的なイタリアの合奏団、「イ・ムジチ」のコンサートマスターを務める。その傍ら、ソリストとして世界有数のホールに登場、また1987年からローマ・フォーレピアノ五重奏団のメンバーとしても活躍した。日本など世界各地の音楽祭に参加。室内楽奏者として、ブルーノ・ジュランナ、ジェイミー・ラレド、練木繁夫、ジョゼフ・シルバーシュタイン、ヤーノシュ・シュタルケル、堤剛、渡邊康雄、アメリカ四重奏団、エマーソン四重奏団、ファインアーツ四重奏団、東京四重奏団、ヴァルネリ四重奏団などと共に演している。トリエステとベネチアの音楽院で教えた後、ドイツ・トロッキンゲン音楽大学で10年間、アメリカ・インディアナ大学教授を10年務めた。指導者としても定評があり、日本、スウェーデン、イタリア、メキシコ、オーストラリア、香港などでマスタークラスを開催している他、各地の音楽祭に招聘されている。2012年8月より、ニューヨーク州イーストマン音楽院の教授。

岡田龍之介

チェンバロ

東京芸術大学楽理科卒業、同大学院修了。作曲を本間貞史、音楽学を角倉一朗、チェンバロを有田千代子、渡邊順生各氏に師事する。83年デビュー以来、フェデリコ・アゴスティーニ、シギスヴァルト・クイケンら、多くの優れたソリストとの共演を通じてアンサンブル経験を深め、近年はソロ、講演会・執筆活動にも力を入れている。NHK-FM出演に加え数々の音楽祭に参加、韓国やドイツ等にも客演している。第13・23回古楽コンクール・チェンバロ部門審査員。レコード芸術誌準特選のソロCD「銀色の響き」の他、10枚のCDをリリース。多数のアンサンブルを主宰、ザロモン室内管弦楽団では指揮を務める。演奏活動に加え洗足学園音楽大学、都留音楽祭講師も務める。

